

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026 年 7 月 24 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部
留学(渡航)した時の学年	3 年生
帰国年月日	2026 年 8 月 1 日
明治大学卒業予定年月	2028 年 4 月
留学先大学について	
留学先国	オーストリア
留学先大学	ザルツブルク大学(日本語名) PARIS LODRON UNIVERSITÄT SALZBURG(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語・ドイツ語/英語
留学期間	2026 年 2 月～2026 年 7 月
留学先大学で在籍した学年	3 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: コミュニケーション学部 現地言語での名称: Department of Communication Studies ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☐ 公立 ☒ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 10 月上旬～1 月下旬 2 学期: 3 月上旬～6 月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	18,000 人
創立年	1622 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (€) (1 現地通貨 = 185 円)	B 日本円	備考
授業料	120	円	Language course の登録代
宿舍費	360/月	円	寮費は5ヶ月分
食費	1000	円	
図書費		円	
学用品費	70	円	教科書代
携帯・インターネット費		円	
現地交通費	170	円	Klima ticket という学生用定期を購入 (☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	2000	円	
被服費	60	円	
医療費		円	
保険費		55,290 円	形態:
渡航旅費		280,000 円	
ビザ申請費		27,000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	5,220 (=965,700 円)	362,290 円	
総計(A+B) ※円		1,327,990 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：ザルツブルク 経由地：イスタンブール

復路 出発地：ザルツブルク 目的地：羽田 経由地：イスタンブール

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：Turkish Airline

料金：280,000 円

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： 料金：

復路 航空会社： 料金：

∴合計：

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：Turkish Airline)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前：Priesterhausgasse | AKADEMIKERHILFE) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 2 人)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

OeAD というオーストリアの学生寮のサイト

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

冷蔵庫が小さく、キッチンが使いにくいです。料理をしっかりしたい人にはお勧めしません。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

日本と同じくらい安全な街だったので特に何もありませんでした。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

問題ありません。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

Wise というカードを使って基本は生活していました。ATM もたくさんあるので、お金を下ろすこともできます。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

ダイソー等で買える便利グッズ。日本食は高いですが、Asian market に行けば意外と買えます。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
19 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由: 申請前のため不明)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☐ 出発前 ☒ 出発後 ☒ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Business English communication skills B1+	
科目設置学部・研究科	
履修期間	Summer semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少数参加型(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Patrick Michael Kenny
授業内容	ビジネス英語・少人数での参加型授業
試験・課題等	Writing assignment, Speaking exam, Mid term exam, Final exam 等
感想を自由記入	英語を学びたい人は取るべきだと思います。ビジネスに関わる英語を学ぶ音ができます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
English B1+	
科目設置学部・研究科	
履修期間	Summer semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少数参加型(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Lucy Ahrer
授業内容	基本英語・少人数での参加型授業
試験・課題等	Writing assignment, Speaking exam, Mid term exam, Final exam 等
感想を自由記入	英語の文法や表現など、幅広い分野を学ぶことができます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Intercultural Communication and Conflict Solutions	
科目設置学部・研究科	Sprachenzentrum
履修期間	Summer semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Guntersdorfer Ivett
授業内容	異文化理解における知識をつける
試験・課題等	Final exam
感想を自由記入	他国のコミュニケーションの取り方などを講義を通して知ることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Introduction to the Study of Literature	
科目設置学部・研究科	Dept. of English and American Studies
履修期間	Summer semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Herbe Sarah
授業内容	英米文学の基本を学ぶ。
試験・課題等	Final exam
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Sociology of Sustainability	
科目設置学部・研究科	Dept. of Sociology and Social Geography
履修期間	Summer semester
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	Hasenöhr I Syntia
授業内容	社会の持続性を、食や健康、人種の捉え方など様々な分野からアプローチする
試験・課題等	Final exam
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Time, Art, Community		
科目設置学部・研究科	Science & Arts	
履修期間	Summer semester	
単位数	4	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	セミナー(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回	
担当教授	Kinga Zsofia	
授業内容	時間の捉え方について再考する	
試験・課題等	several writing assignments	
感想を自由記入		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☐進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	応募、面接
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	ビザ申請
留学開始年	1 月 ～ 3 月	留学開始
	4 月 ～ 7 月	留学終了
	8 月 ～ 9 月	帰国
	10 月 ～ 12 月	
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

今回の留学を通して、私はオーストリアがかなり日本人にとって住みやすい街であることに気づきました。まず、バスや電車が時間通りに来ること、人が優しいこと、治安が良く、街が清潔であることなどが日本ととても似ており、居心地がいいように感じました。

公用語はドイツ語ですが、ほとんどの人が英語を話せます。そのため、ドイツ語ができなくてもなんら問題はないと思います。

そしてザルツブルクは自然もとても美しいので、自然に癒されたい方にもお勧めします。

たった半年間でしたが、私はこの街が大好きになりました。必ずまたどこかのタイミングで戻ってこようと思います。